

6 3 6 1 - 1 9 8  
平成 1 8 年 3 月 2 3 日

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成 1 7 年度病害虫発生予察注意報第 1 4 号について

平成 1 7 年度病害虫発生予察注意報 1 4 号を発表したので送付します。

## 平成 1 7 年度病害虫発生予察注意報第 1 4 号

平成 1 8 年 3 月 2 3 日  
宮 崎 県

病害虫名 灰色かび病

作物名 果菜類（トマト・キュウリ・ピーマン・イチゴ）

1. 発生地域 県内全域

2. 発生程度 やや多～多

### 3. 発生状況と発令の根拠

- 1) 3月中旬の巡回調査における灰色かび病の発生は、表1の通りで、いずれの品目も発生面積、発生程度ともに平年よりやや多～多の発生となっている。
- 2) 向こう1ヶ月の天候は平年と同様に曇りと雨の日が多く、気温は平年並みか低く、降水量は平年並みと予想されている。  
(鹿児島地方気象台3月17日発表 1ヶ月予報)。
- 3) 3月以降は加温機の作動時間が短くなり発生しやすい環境になることが予想される。
- 4) ピーマン等では市場での腐敗果の発生を引き起こすので厳重な警戒が必要である。

表 1

|         | 発生面積率 (%)   |     | 発病果率 (%)  |     |
|---------|-------------|-----|-----------|-----|
|         | 本年 (平年)     | 平年比 | 本年 (平年)   | 平年比 |
| ト マ ト   | 30.8 (11.0) | 多   | 1.7 (0.6) | やや多 |
| キ ュ ウ リ | 40.0 (13.8) | 多   | 1.0 (0.5) | やや多 |
| ピ ー マ ン | 23.1 (2.7)  | 多   | 0.5 (0.0) | 多   |
| イ チ ゴ   | 8.3 (5.7)   | やや多 | 0.5 (0.2) | 多   |

促成キュウリでの発生状況

### 4. 防除対策

- 1) 灰色かび病菌の侵入及び発病は最適温度が 15 ~ 23 と比較的低温で、多湿条件であることから、ハウス内の温度および湿度管理に十分注意する。
- 2) 発病した果実や花弁、茎葉等は伝染源になるので、こまめに取り除いてほ場外に持ち出し、適切に処分する。
- 3) 病勢が進行すると防除困難となるため、早期発見・早期防除に努める。
- 4) 薬剤耐性菌を生じる恐れがあるので、同一系統薬剤の連用は避ける。
- 5) 薬剤防除については、使用基準を守り、危被害防止に努める。不明な点は、事前に最寄りの農業改良普及センターまたは病害虫防除・肥料検査センターに問い合わせる。

《連絡先》  
病害虫防除・肥料検査センター 興相  
TEL : 0985-73-6670 Fax : 0985-73-7499  
ホームページ : <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki>  
E-mail : [byougaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:byougaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp)